



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション

コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 昌太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,290	6.5	132	△27.2	158	△13.4	103	△7.3
27年3月期第1四半期	2,150	1.1	182	△11.2	182	△28.8	111	△34.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 178百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 78百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.67	—
27年3月期第1四半期	9.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,625	6,948	62.9
27年3月期	10,894	6,874	60.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,684百万円 27年3月期 6,610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,700	1.6	560	0.8	560	0.3	380	3.2	31.73
通期	9,800	1.1	1,200	△11.8	1,200	△13.4	820	△12.7	68.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	12,000,000 株	27年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	24,772 株	27年3月期	24,320 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	11,975,379 株	27年3月期1Q	11,976,348 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向としては、米国では景気回復に力強さを取り戻しており、欧州ではギリシア情勢の不安を抱えながらも緩やかな持ち直しが続いております。また、中国をはじめとする新興国では総じて底堅さはあるものの、成長に減速感が強まっているなど、世界経済全体としては緩やかな景気回復の傾向が引き続いております。一方、日本経済の動向を見ると、景況感の持ち直しが続くものの、力強さを欠き総じて緩慢な回復状態が続いております。

こうした中、当社グループにおいては、国内部門ではオートモティブ部門が堅調に伸び売上増をけん引し、また海外部門では円安を背景に、ダイアフラムポンプを中心としてインダストリアル部門が着実に伸びております。

この結果、第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,290百万円(前年同期比140百万円、6.5%増)となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は571百万円(前年同期比49百万円、9.4%増)、インダストリアル部門は1,411百万円(前年同期比95百万円、7.2%増)となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は307百万円(前年同期比△4百万円、1.4%減)となりました。

利益面では、売上総利益は871百万円(前年同期比62百万円、7.8%増)となり、営業利益は132百万円(前年同期比△49百万円、27.2%減)、経常利益は158百万円(前年同期比△24百万円、13.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は103百万円(前年同期比△8百万円、7.3%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,267百万円(前年同期比19百万円、1.6%増)、営業利益は2百万円(前年同期比△142百万円、98.3%減)となりました。米国における外部顧客に対する売上高は717百万円(前年同期比105百万円、17.2%増)、営業利益は104百万円(前年同期比20百万円、24.2%増)となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は243百万円(前年同期比16百万円、7.3%増)、営業利益は32百万円(前年同期比14百万円、77.5%増)となりました。中国における外部顧客に対する売上高は61百万円(前年同期比△1百万円、2.5%減)、営業利益は3百万円(前年同期は0.2百万円)となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は1,176百万円(前年同期比108百万円、10.1%増)で、その割合は51.4%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は10,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少(△268百万円)等によるものであります。

負債合計は3,677百万円となり、前連結会計年度末に比べ343百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少(△52百万円)、未払法人税等の支払いによる減少(△183百万円)、賞与引当金の減少(△90百万円)等によるものであります。

純資産合計は6,948百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加(22百万円)、為替換算調整勘定の増加(52百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は62.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は2,549百万円となり、前連結会計年度末に比べ273百万円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは29百万円の純支出(前年同期は191百万円の純収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益158百万円、減価償却費132百万円等の収入要因があったものの、たな卸資産の増加112百万円、法人税等の支払額205百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは120百万円の純支出(前年同期は30百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による126百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは137百万円の純支出(前年同期は131百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による48百万円、配当金の支払による93百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期決算短信」発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,792,528	2,524,236
受取手形及び売掛金	1,734,978	1,669,251
有価証券	50,825	50,829
商品及び製品	1,414,379	1,488,071
仕掛品	273,947	347,138
原材料及び貯蔵品	387,134	386,955
繰延税金資産	182,594	179,557
その他	158,840	110,002
貸倒引当金	△7,708	△8,201
流動資産合計	6,987,521	6,747,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,665,221	1,652,683
土地	1,194,666	1,198,782
その他（純額）	588,872	545,809
有形固定資産合計	3,448,759	3,397,276
無形固定資産	37,751	26,108
投資その他の資産	420,682	454,576
固定資産合計	3,907,193	3,877,961
資産合計	10,894,715	10,625,802
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,521,294	1,469,232
短期借入金	98,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	298,329	266,919
未払法人税等	204,199	20,994
賞与引当金	131,257	40,769
未払費用	136,452	153,716
その他	180,751	179,812
流動負債合計	2,570,284	2,241,443
固定負債		
長期借入金	645,881	631,742
繰延税金負債	244,279	255,168
退職給付に係る負債	416,062	414,374
資産除去債務	20,349	20,349
長期未払金	43,200	43,200
その他	80,327	70,931
固定負債合計	1,450,100	1,435,766
負債合計	4,020,384	3,677,210

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	5,686,177	5,686,185
自己株式	△5,144	△5,328
株主資本合計	6,339,220	6,339,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,822	131,425
為替換算調整勘定	161,968	214,519
その他の包括利益累計額合計	270,791	345,944
非支配株主持分	264,319	263,603
純資産合計	6,874,330	6,948,592
負債純資産合計	10,894,715	10,625,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,150,364	2,290,426
売上原価	1,341,610	1,418,862
売上総利益	808,753	871,564
販売費及び一般管理費	626,500	738,845
営業利益	182,253	132,718
営業外収益		
受取利息	399	295
受取配当金	6,925	8,234
負ののれん償却額	1,222	1,222
為替差益	—	16,630
その他	5,478	6,441
営業外収益合計	14,026	32,825
営業外費用		
支払利息	4,032	3,662
売上割引	3,512	3,448
為替差損	5,798	—
その他	14	20
営業外費用合計	13,358	7,130
経常利益	182,921	158,413
特別利益		
固定資産売却益	1,396	101
特別利益合計	1,396	101
特別損失		
固定資産処分損	983	24
特別損失合計	983	24
税金等調整前四半期純利益	183,334	158,490
法人税、住民税及び事業税	64,953	51,679
法人税等調整額	6,438	3,688
法人税等合計	71,392	55,367
四半期純利益	111,942	103,122
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△56	△715
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,999	103,837

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	111,942	103,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,736	22,602
為替換算調整勘定	△27,594	52,551
その他の包括利益合計	△33,331	75,153
四半期包括利益	78,611	178,276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,668	178,991
非支配株主に係る四半期包括利益	△56	△715

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	183,334	158,490
減価償却費	91,015	132,871
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
受取利息及び受取配当金	△7,324	△8,530
支払利息	4,032	3,662
売上債権の増減額(△は増加)	236,620	77,498
たな卸資産の増減額(△は増加)	△38,643	△112,151
仕入債務の増減額(△は減少)	60,367	△38,752
その他	△58,285	△40,661
小計	469,894	171,203
利息及び配当金の受取額	7,324	8,530
利息の支払額	△3,955	△3,656
法人税等の支払額	△282,131	△205,248
営業活動によるキャッシュ・フロー	191,131	△29,171
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500	△5,500
定期預金の払戻による収入	500	500
有形固定資産の取得による支出	△33,272	△126,928
有形固定資産の売却による収入	2,560	9,680
投資有価証券の取得による支出	△610	△708
その他	1,239	2,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,082	△120,857
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	88,000	127,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△115,000
長期借入金の返済による支出	△37,544	△48,061
配当金の支払額	△74,377	△93,514
その他	△7,701	△8,357
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,623	△137,933
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,793	14,673
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,632	△273,288
現金及び現金同等物の期首残高	2,442,526	2,822,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,463,158	2,549,350

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	1,247,828	612,426	226,686	63,422	2,150,364
セグメント間の内部売上高又は振替高	499,253	21,267	4,303	—	524,824
計	1,747,081	633,694	230,990	63,422	2,675,188
営業費用	1,602,356	549,360	212,531	63,189	2,427,439
セグメント利益	144,724	84,333	18,458	232	247,749

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	247,749
セグメント間取引消去	△323
棚卸資産の調整額	△65,173
四半期連結損益計算書の営業利益	182,253

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	1,267,797	717,536	243,244	61,847	2,290,426
セグメント間の内部売上高又は振替高	504,160	15,235	2,089	—	521,485
計	1,771,957	732,772	245,334	61,847	2,811,912
営業費用	1,769,538	628,070	212,571	58,155	2,668,336
セグメント利益	2,418	104,701	32,763	3,692	143,575

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	143,575
セグメント間取引消去	11,886
棚卸資産の調整額	△22,743
四半期連結損益計算書の営業利益	132,718